

令和4年度 栃木市の 予算



令和4年度の 予算の概要

令和4年度の一般会計と特別会計、企業会計をあわせた当初予算総額は1,159億5,958万9千円で、前年度に比較して15億9,662万8千円（1.4%）の増額となりました。一般会計予算は、前年度に比べ20億6千万円（3.2%）増加し、671億9千万円、特別会計の予算額は前年度に比べ3,357万9千円（△0.1%）減少し、371億9,357万8千円、企業会計の予算額は、歳出総額115億7,601万1千円で前年度に比べ4億2,979万3千円（△3.6%）の減額となっています。



一般会計とは？

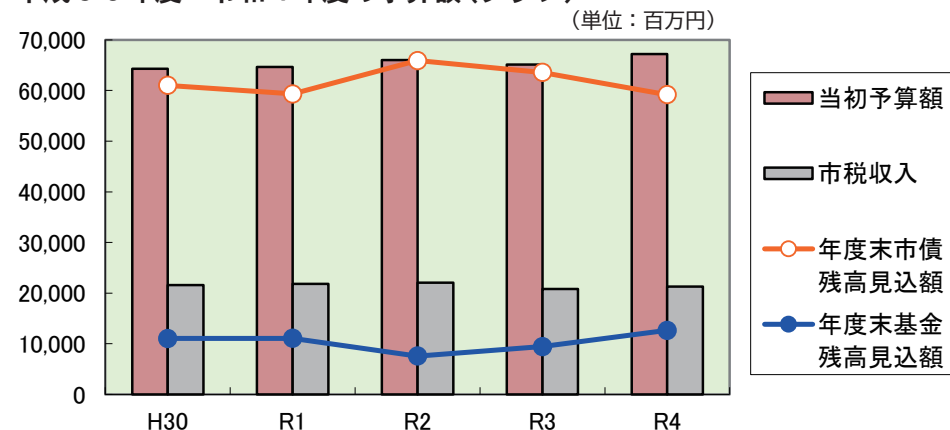


基本的な行政運営に必要な経費を計上した予算で、市の会計の中心をなすものです。他には、特定の事業を行うための「特別会計」、水道事業・下水道事業を行う「企業会計」があります。

一般会計予算の推移

令和4年度の一般会計予算は、消防庁舎整備事業費や第77回国民体育大会開催関係事業費、地域施設再編モデル総合支所複合化整備事業費などの増加により、前年度に比べ増額となりました。また、年度末市債残高は減少し、基金残高は増加する見込みとなっています。

平成30年度～令和4年度の予算額（グラフ）



平成30年度～令和4年度の予算額（表）

（単位：百万円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
当初予算額	64,310	64,670	65,990	65,130	67,190
市税収入	21,595	21,811	22,073	20,843	21,287
年度末市債残高見込額	61,006	59,319	65,911	63,566	59,184
年度末基金残高見込額	11,052	11,070	7,571	9,433	12,638

※全て一般会計当初予算時の数値

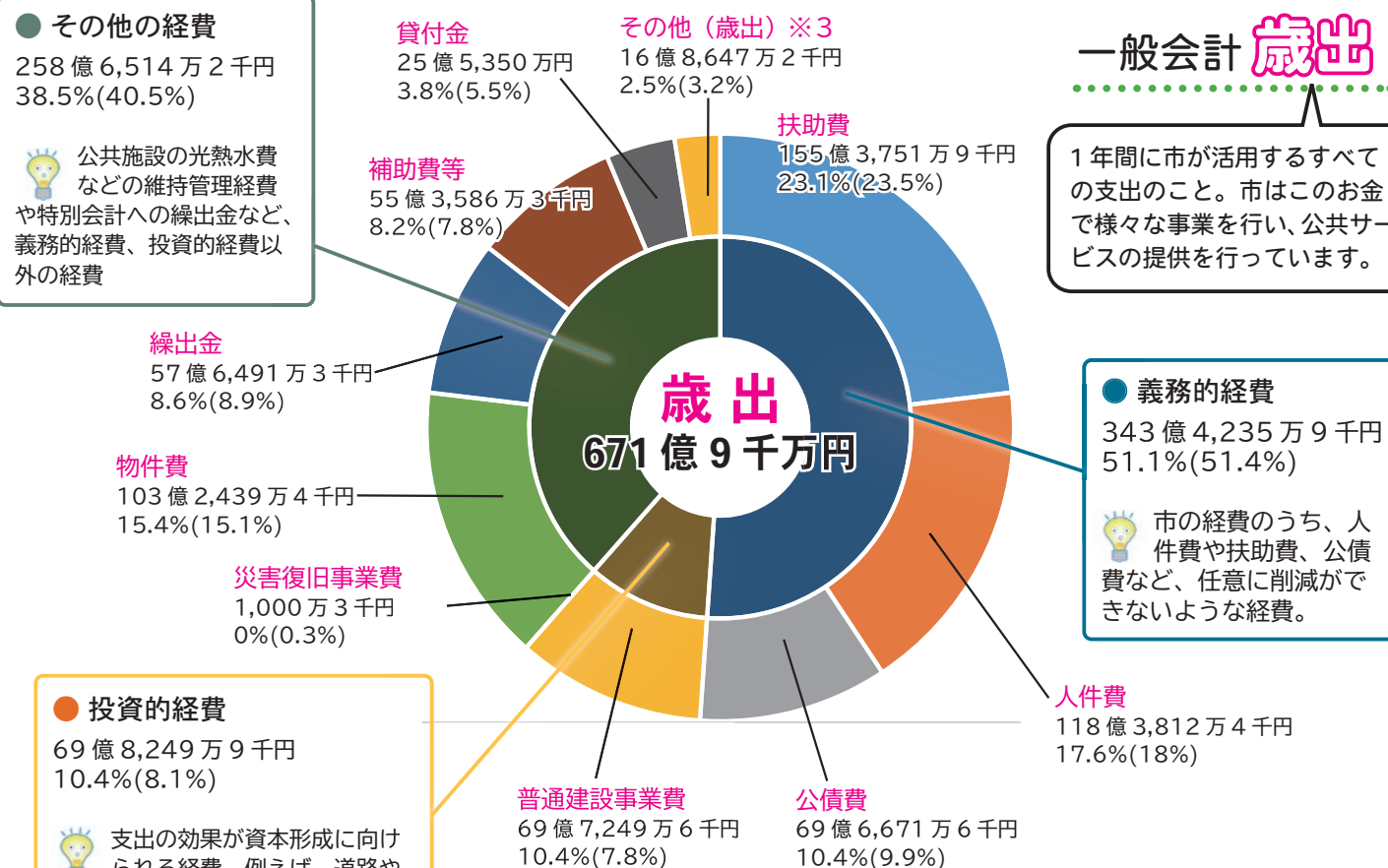
（単位：千円、%）

会計名	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計（A）	67,190,000	65,130,000	2,060,000	3.2
特別会計				
国民健康保険特別会計	17,841,999	18,132,093	△290,094	△1.6
後期高齢者医療特別会計	2,185,573	2,078,370	107,203	5.2
介護保険特別会計（介護保険事業勘定）	15,386,039	15,469,131	△83,092	△0.5
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	79,527	73,501	6,026	8.2
栃木インター西産業団地特別会計	1,365,977	922,420	443,557	48.1
平川産業団地特別会計	334,463	551,642	△217,179	△39.4
特別会計（B）	37,193,578	37,227,157	△33,579	△0.1
企業会計				
水道事業会計（歳出）	4,598,929	4,896,638	△297,709	△6.1
下水道事業会計（歳出）	6,977,082	7,109,166	△132,084	△1.9
企業会計合計（C）	11,576,011	12,005,804	△429,793	△3.6
予算総額（A）+（B）+（C）	115,959,589	114,362,961	1,596,628	1.4

一般会計 歳出

1年間に市が活用するすべての支出のこと。市はこのお金で様々な事業を行い、公共サービスの提供を行っています。

歳出
671億9千万円

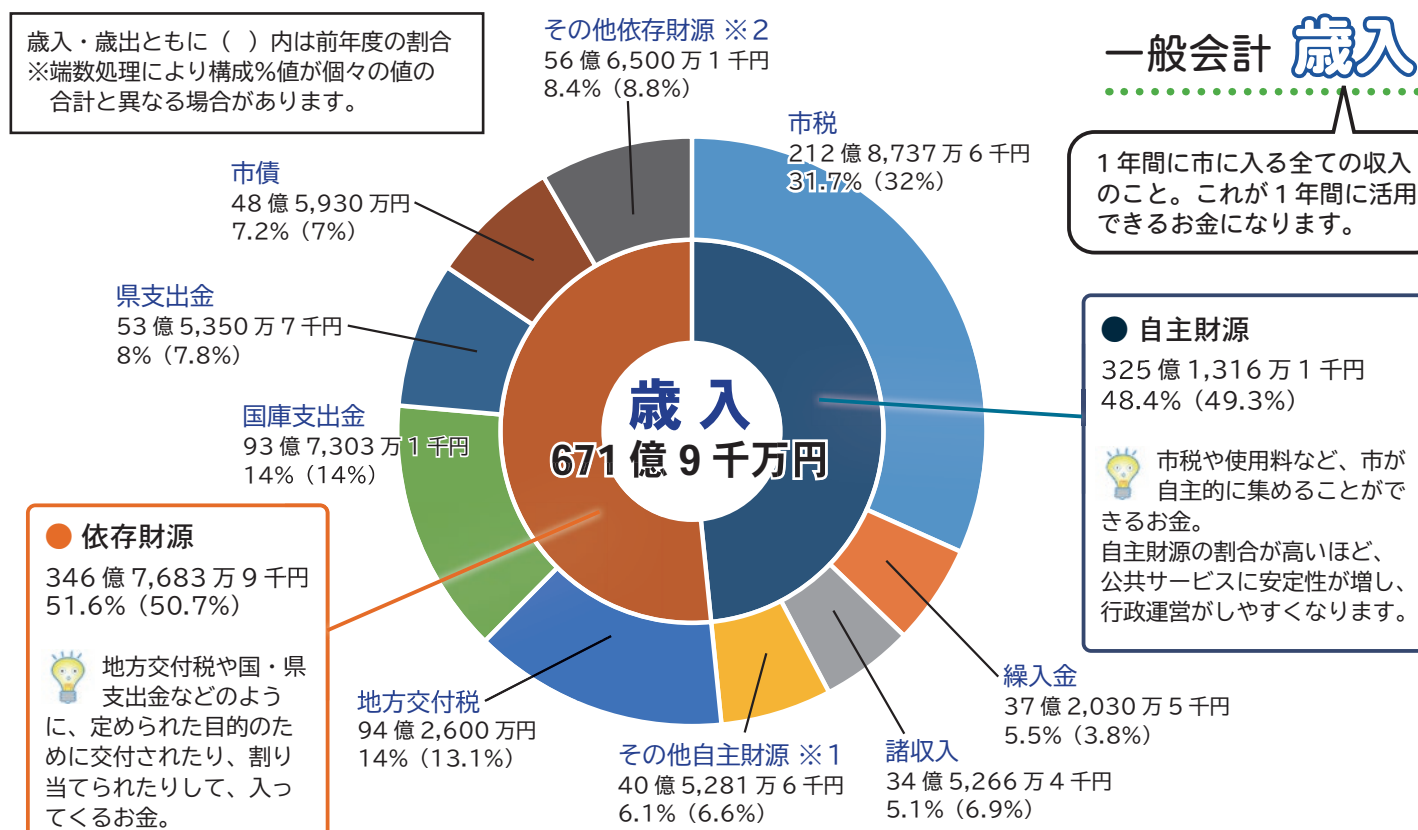


※3 その他（歳出）：維持補修費、積立金、予備費

一般会計 歳入

1年間に市に入る全ての収入のこと。これが1年間に活用できるお金になります。

歳入
671億9千万円



※1 その他自主財源：分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金

※2 その他依存財源：地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金